

コース名	科目名		対象学年					
臨床医学	老年医学		4					
開講学期	科目責任者	副責任者	全体資料					
2 学期	砂田 芳秀	桑原 篤憲	有					
授業到達目標								
<p>加齢に伴う身体的変化、精神・心理的变化、社会的変化を基盤として、高齢者に特有な病態および疾患の診断と治療、リハビリテーションから介護、人生の最終段階における医療（エンド・オブ・ライフ・ケア）に至るシームレスなプロセスと問題点を学ぶ。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 老化のメカニズム（生物学的基盤）を細胞・組織レベルで説明できる。 2. 高齢者の身体的特徴としての老年症候群の概念を説明でき、高齢者総合機能評価を実施できる。 3. 高齢者の精神・心理的特徴を説明できる。 4. 現在の日本社会における高齢者の社会的特徴を説明できる。 5. わが国の高齢者医療制度と介護保険制度を説明できる。 6. 高齢者の歩行障害の原因とそれに応じた転倒予防を説明できる。 7. 心筋梗塞や脳梗塞の基盤となる動脈硬化の病態と評価方法、予防、治療について説明できる。 8. 高齢者の摂食・嚥下機能障害の評価と口腔ケアについて説明できる。 9. 消化器の加齢変化に伴う疾患と高齢者の栄養マネジメントについて説明できる。 10. CKDの病態と高齢者における血圧管理について説明できる。 11. 泌尿器の加齢変化による症候と疾患、治療について説明できる。 12. フレイルとサルコペニアの概念、対処法、予防が説明できる。 13. 高齢者の周術期管理の特徴が説明できる。 14. 加齢に伴う薬物動態の変化、高齢者に対する薬物治療の注意点を説明できる。 15. 多様な観点からわが国の高齢者医療の課題を指摘できる。 								
授業計画								
回数	月日	曜日	時限	区分	担当者	所属	授業内容	コアカリ項目
1	9/24	火	1	講義	西松	自然	老化のバイオロジー	E-8-1)-1
2	9/24	火	2	講義	桑原	総合臨床	高齢者の身体的特徴：老年症候群と高齢者総合機能評価	E-8-1)-2, E-8-1)-3
3	9/24	火	3	講義	石原武	精神	高齢者の心理的特徴：うつ、せん妄、意欲低下	E-8-1)-5
4	9/27	金	1	講義	砂田	神内	高齢者の社会的特徴	E-8-1)-12
5	9/27	金	2	講義	勝山	公衆衛生	高齢者を支える制度：高齢者医療制度と介護保険制度	E-8-1)-11
6	9/27	金	3	講義	三原	神内	歩行障害・転倒予防	E-8-1)-6
7	9/30	月	5	講義	上村	循内	動脈硬化の病態生理と評価・予防・治療	D-5-4)-(7)-1
8	9/30	月	6	講義	向井	歯科医療	高齢者の摂食・嚥下障害と口腔ケア	E-8-1)-7
9	10/ 1	火	1	講義	塩谷	消内	消化器の加齢変化と高齢者の栄養マネジメント	E-8-1)-8
10	10/ 1	火	2	講義	佐藤稔	腎内	CKD と高齢者の血圧管理	D-5-4)-(9)-6, D-8-4)-(1)-2
11	10/ 1	火	3	講義	永井敦	泌尿器	泌尿器・生殖器系の加齢性変化と疾患：過活動膀胱、尿失禁	D-8-4)-(8)-3, D-9-3)-(2)-4 D-9-3)-(4)-4
12	10/ 4	金	1	講義	山本	リハ	フレイルとサルコペニア	E-8-1)-4
13	10/ 4	金	2	講義	中塚	麻酔1	高齢者の周術期管理	F-2-9)-(2)-5, F-2-10)-2
14	10/ 4	金	3	講義	岡本安	薬理	高齢者の薬物治療	E-8-1)-9
15	10/ 7	月	5	講義	砂田	神内	高齢者医療の課題	E-8-1)-11, E-8-1)-12
評価方法								
<p>[期末試験]70%（授業全般にわたっての理解を多肢選択試験により確認する。） [レポート]10%（グループ単位で高齢者医療の課題についてのレポートを提出する。） [出席状況（受講態度）]20%（出席状況と受講態度を重視し、段階的に評価する。） [評価方法]多肢選択試験、出席・受講態度評価、論文・レポート</p>								

課題（試験やレポート等）に対するフィードバックについて
個別にレポートは返却しないが、後日総評を公表してフィードバックする。
教科書
ISBN-978-4-89013-430-4, 老年医学系統講義テキスト, 日本老年医学会編, 西村書店, 2013年
参考書
(特になし)
準備学習（予習・復習等）
予習：講義前に全体資料と指定された教科書の該当する範囲に目を通しておくこと。 復習：配布プリントとともに指定教科書を精読し理解を深めること。 予習・復習ともに30分程度の学習を要する。 講義の最終回では、指定したグループ毎に「わが国の高齢者医療の課題」について発表と質疑応答を行う。事前にグループで集まり討論とプレゼンテーションの準備をしておくこと。
講義についての注意事項
講義中の途中退席は特別な理由がない限り認めない。厳重に対処する。 講義中のスマートフォンの使用は禁止する。 講義中に質問があれば、積極的に発言すること。
昨年度からの変更点・改善項目
今年度から新規に開講した科目です。
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連について
臨床実習開始のために必要な医学知識を習得し臨床医科学を理解する。
ナンバリング
DLGM416